

「家読」とは？

読み聞かせをしたり、家族で本を読んで話し合ったり、好きな本をすすめあったり…、本を通してコミュニケーションをとり、家族の時間を楽しむ取組です。



0～2歳おすすめ絵本



一緒に空間で

本にふれあう環境づくりや、読書を楽しんでいる大人の姿を見て、本が大好きな子どもが育ちます。

一緒に同じ本を

子どもが読みたい本、読む本と一緒に大人も楽しむことで、子どもへの読書の興味はさらに深くなります。

一緒に図書館へ

知らなかった本を手にとって、知識の世界を広げられます。楽しいイベントに参加するのもいいですね。

保護者の皆様へ

子どもにとって絵本は、新しい世界を知る『宝箱』です。お家の方に読み聞かせをしてもらっているとき、子どもの心と頭は大きく成長しています。絵本のページをめくるたびに、子どもの好奇心はどんどん膨らみます。子どもと本を楽しもうという気持ちで、おうちで読書（うちどく）をはじめてみませんか？

4月23日は「子ども読書の日」です！

本と一緒に家族で楽しい時間を過ごしましょう！

スープになりました



『スープになりました』

作：彦坂 有紀 / もりと いずみ

出版社：講談社

にんじんがとろーりスープになりました。トマトがさらさらスープになりました。いろんな野菜たちが、おいしそうなスープに変身します。こくこく、ごっくんと味わいながら楽しめる絵本です。

『かめかめたいそう』

作：齋藤 槇

出版社：福音館書店

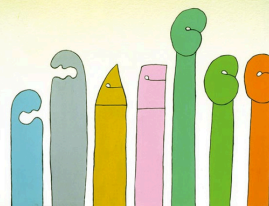
「かめかめたいそう は～じめ～るよ～」息を大きくすってはいたり、手をぴ～んとのばしたり、ゆったりとした動きとリズムが楽しめます。親子でのスキンシップにも使える絵本です。

かめかめたいそう



もけら もけら

宮澤賢治 文・絵 岩間 洋輔 監修



『もけらもけら』

文：山下 洋輔 / え：元永 定正

出版社：福音館書店

「もけら もけら でけでけ」と楽しい音のリズムと、国際的に有名な画家元永さんの○△□のできたカラフルな絵が、ユニークな絵本の世界をつくりあげます。音の楽しさをじっくり味わえます。

近江八幡市教育委員会事務局
近江八幡図書館・安土図書館

生涯学習課